



COOP JOSO News Letter

常総生活協同組合
発行 / 生協広報G

【ものづくり・人づくり・地域づくり】2018 年度活動テーマ ～素材を活かしてわが家の味～

謹賀新年



年頭のご挨拶



専務理事 伊藤 博久

あけましておめでとうございます。
本年もよろしくお願ひ致します。

2019 年は食品表示の改定、消費税改定による軽減税率への対応と、食品・生活用品を取り扱う生協にとっても大きな変革をしていかないといけない年になります。また、日本全体の人口減少、少子高齢化、近年の経済格差の広がりの中で、私達「生活者」が出来ることは「たすけあう」「寄り添う」ことのできるコミュニティや関係を築く事だと思ひます。協同組合はそもそも、格差是正、地域経済重視を指向しています。私達生協が地域コミュニティの中で、地域経済を支える存在の1つとされるか？その意義が問われていると思ひます。

○有機農業と生協が地域の未来をひらく

2018 年度の常総生協の活動テーマは「素材を活かしてわが家の味」です。その土台の重点テーマの一つに『有機農業を広めよう（推進）』があります。EU 諸国や、アメリカ合衆国においては目覚ましい広がりを見せている有機農業食品ですが、日本においては、いまだに1%のシェアも程遠い状況です。国による基準作りも不十分で、2020 年の東京オリンピック・パラリンピックにおいて、政府の思惑とは違ひて日本の食材が利用されずに終わる可能性が多分にあります。小売り大手も、有機農業を冠に店舗展開を始めていますが、品揃えとして輸入有機農業食品に頼っているのが実情です。有機農業推進法が制定されて10年以上たちますが、まだま

だ日本に有機農業が広がったとは言へません。

一方、消費者の有機農業へのニーズは欧米ほどの力強さはないとしても、着実に広がりが見られます。輸入有機農業通販サイト、有機農業をうたうカフェやレストランの増加がそれを表しています。消費者が有機農業に求めるものは、単に食品としての安全性だけではないと考えます。生物多様性の重要性、欧米の動きに逆走しているネオニコチノイド系農薬の残留基準緩和が与える影響等、いわゆるエシカル消費が根底にあるように思ひます。

また、地域経済の再生にとって農業は切り離せません。しかし、生産を支える農業従事者の平均年齢は60代後半、その65%が65歳以上と若者にとって魅力的な職業となっていないのが現状です。常総生協の【中期計画】のひとつに「生産と消費の関係づくり」があります。その取り組みの一つとして、生協職員を生産現場に出向している岩瀬牧場との取り組みがあります。今後は有機農業生産者の新規就農、育成に学校法人や有機農業研究会と連携して取り組んでいく事が必要と考えます。新規就農であっても十分生計を立てることが重要です。

農業は食糧生産手段の一つであり、同時に地域の自然環境を形成する重要要素でもあります。「有機農業」を中心に据え、豊かな環境の中で豊かな食生活が営める地域社会を造る、それが『有機農業を広めよう』の目指すものです。

地域経済を今一度地域の資源で活性化させるキーワードであり得る〈農〉。付加価値が高く収益性がある有機野菜の生産から市場形成まで関わり、地域産業を支えることは生協にとっても意義のあることです。有機農業の推進において、生協が果たすべき役割は大きいと考えます。

常勤理事・職員からの年頭のご挨拶

○常務理事 木内 和彦

新年あけましておめでとうございます。

今年は、7日間もお休みいただき、組合員のみなさんには10日以上商品が届かなかったエリアもあり、ご迷惑をおかけしましたが、職員それぞれお正月を満喫させていただきました。有難うございました。

昨年、新しい取り組みとしてフードバンク茨城と連携して「子ども支援プロジェクト」に参加しました。突然の呼びかけにも関わらず、90kg近い食品を提供していただき、ありがとうございます。改めて組合員の力を強く感じました。茨城県内でも40か所を超える「子ども食堂」が運営されるようになり、その活動のなかで、栄養や食料の摂取を学校給食に頼っている子供たちがいることがわかってきました。今回の活動は、学校給食のない冬休みに、食と心の絆を届けようと茨城県生協連と共に協力しました。これからも継続して取り組んでいきますので、ご協力をお願いします。

裏庭の棉畑も2年目。今年は植えるのが遅くなり、今、収穫している所です。今、問題にされている農薬・種子（たね）・遺伝子組み換え作物など和綿活動を通して皆さんと学んでいく機会を設けられればと思っています。また、地元つくばで無農薬・自然栽培で育てた和綿を使った「石けん不要タオル」「石けん不要ハンカチ」の常総オリジナル商品の開発も進みました。是非、お手にして頂ければ幸いです。

事業の面では12月までに430名を超える新しい仲間が増えました。組合員のみなさんからのお友達の紹介や各地域のイベントへの積極的な参加が実ってきていると実感しています。ただ、一人当たりの1週間の利用高は、△158円と低迷しています。常総生協も3世代が集う生協となり、今まで支えてくれた組合員さん家庭の変化や子育て世代のニーズを捉えたカタログ・商品展開が課題だと感じています。組合員さんの台所に寄り添う生協を目標に頑張ります。

本年も宜しくをお願いします。



○常勤理事 矢島 裕也

新年、明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、旧年中は、生協事業に多大なるご尽力をいただき、本年も、更なる向上に努めて参りますので、より一層のご支援、お引立てを賜りますようお願い申し上げます。

昨年は組合員拡大における取り組みに迫り、2018年4月より常総生協に436名もの新たな仲間を迎えることができました。今までの仲間づくり手法を大きく変化させ、時には最前線で働く組織拡大職員に苦勞をかけることもあり、私自身、悩む場面も多々ございましたが、現場の職員とよくよく話し合い、解決・改善していく事ができました。

2019年も更なる飛躍を目指し、組織供給部の総力を挙げて、組合員数4,000名、供給高10億円突破をこれから3年の目標に邁進して参ります。

本年もよろしくようお願い申し上げます。



○商品部 主任 小宮山 遼

明けましておめでとうございます。

旧年中は大変お世話になり、誠に有難うございました。

昨年は北海道胆振東部地震をはじめ、猛暑・ゲリラ豪雨・台風が相次ぎ農・水・畜産業界に大きな影響をもたらしました。夏には地場の生産者からも「野菜が焼けるようだ」と比喻するほど過酷な現場の中、決して下を向くことなく最善を尽くす姿勢は本当に頭が下がる思いでした。

今年こそは安定した気候であって欲しいと願いつつ、産地情報の発信や交流会の開催など、一層生産者に寄り添える場を設けていきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

昨年は常総生協の念願であった「石岡 鈴木牧場牛乳」がスタートしました。当初は定期登録契約本数の目標を300本を設定し、牛乳離れが進んでいる昨今果たして達成するだろうか？と



いう不安もありました。しかしスタートから1ヶ月半で300本を超え、一時欠品を出すまで登録本数が伸びました。その後機械の増設をおこない、1月現在も500本以上の登録本数となっております(募登録は継続募集中です!)

鈴木牧場の鈴木昇さんもこの反響には大変驚いておりました。これは牛乳プロジェクトにて、複数回の産地訪問・430件を超える牛乳アンケート・ニュースレターでの発信など、組合員-生協-生産者が「一緒に取り組んで」成し遂げた賜物といえます。

今年は鈴木牧場牛乳をモデルケースとし、他の商品企画においても組合員の皆様も一緒に取り組み、常総生協が目指す「生産と消費の関係」を作っていければと考えております。

また、昨年は初の試みで「生産者プレゼンテーション会」を開催しました。これは生産者が直接組合員の皆様に対しプレゼンテーションをする場を設け、会社理念の座学や試食を通しその価値を知ってもらうのが目的です。参加された組合員さんからも大変好評で、今年は年4回を目標に準備を進めております。

商品事業としても、常総生協の核となる「手

作り・手仕事」を大切にしつつ、社会情勢では高齢化・“時短”や“共働き”が現実化している中、組合員が何を望んでいるのか?何を必要としているのか?—ぜひ生協-生産者だけでなく、組合員の皆さまのアイデアや想いを汲み取って参りたいと思います。

本年もよろしくお願いいたします。

○供給部 主任 大橋 文景

明けましておめでとうございます。



皆様には、健やかに新春を迎えられたことと、お慶び申し上げます。

また、日頃から生協活動に温かいご支援ご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

本年は元号の変更、消費税率アップなど、社会的にもいろいろなことがある年だと思えます。そんな年だからこそ組合員の皆さんに寄り添い、窓口として皆さんの声を形にしていきたいと思えます。供給担当一同一丸となり向上に尽力して参ります。

2019年も宜しくお願い申し上げます。

今年度4月～12月までの「仲間づくり」進捗状況!

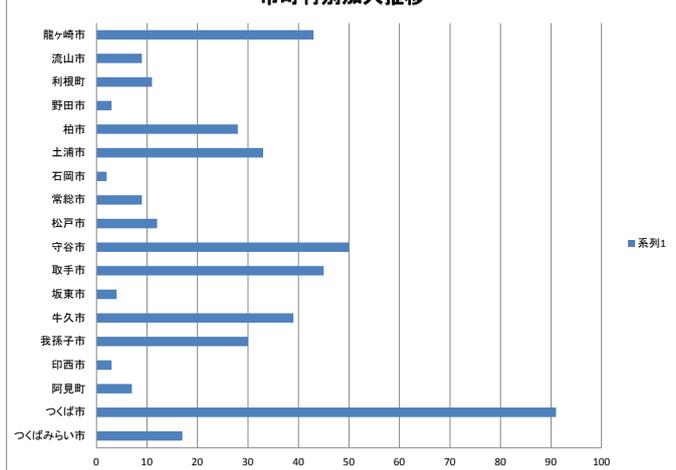
加入部門管理表(単月実績)

加入部門	12月				実績前年比
	前年実績	構成比	今年度	構成比	
1.組合員紹介	3	7.7%	5	10.9%	166.7%
2.戸別訪問	5	12.8%	8	17.4%	160.0%
3.ポスティング	0	0.0%	1	2.2%	#DIV/0!
4.ポスティング(折り込み)	0	0.0%	0	0.0%	#DIV/0!
5.催事	3	7.7%	25	54.3%	833.3%
6.Web加入	0	0.0%	5	10.9%	#DIV/0!
7.HP	2	5.1%	2	4.3%	100.0%
8.展示即売会	0	0.0%	0	0.0%	#DIV/0!
9.試食会	0	0.0%	0	0.0%	#DIV/0!
10.講習会	0	0.0%	0	0.0%	#DIV/0!
11.外部委託	25	64.1%	0	0.0%	0.0%
12.その他(再加入・労金・共済、関係者加入)	1	2.6%	0	0.0%	0.0%
合計	39	100.0%	46	100.0%	117.9%

加入累計実績

加入部門	4-12月累計				実績前年比
	前年実績	構成比	今年度	構成比	
1.組合員紹介	60	23.8%	51	11.7%	85.0%
2.戸別訪問	55	21.8%	113	25.9%	205.5%
3.ポスティング	0	0.0%	6	1.4%	#DIV/0!
4.ポスティング(折り込み)	6	2.4%	2	0.5%	33.3%
5.催事	27	10.7%	122	28.0%	451.9%
6.Web加入	0	0.0%	10	2.3%	#DIV/0!
7.HP	39	15.5%	53	12.2%	135.9%
8.展示即売会	0	0.0%	0	0.0%	#DIV/0!
9.試食会	0	0.0%	0	0.0%	#DIV/0!
10.講習会	1	0.4%	0	0.0%	0.0%
11.外部委託	55	21.8%	69	15.8%	125.5%
12.その他(再加入・労金・共済、関係者加入)	9	3.6%	10	2.3%	111.1%
合計	252	100.0%	436	100.0%	173.0%

市町村別加入推移



今年度の加入数は**436名**、昨年に対して**+184名(前年比173%)**の仲間づくりが進みました。ここ3年間組合員を増やすために職員体制含め、教育・研修体制を整備してきました。組合員さんからも「イベントに出てPRしようよ」という声に応えられるようになってきました。今後は組合員紹介も伸ばしていけるように頑張ります。よろしくお願いいたします。

組合員・生産者・職員の広場

○「**カラミ/フーズのキムチ**」毎回楽しみにしています。

届いてすぐではなく袋がパンパンにふくらんでから食べています。辛いのが苦手な人にも好評です。今年は家庭菜園でとれたにらを冷凍しておいたので、にらとキムチをごま油で炒めるととても美味しいです。稲垣様レシピありがとうございました。

(つくば市 A.S さん)

ご意見ありがとうございます。カタログ紙面でも毎週レシピセットを掲載しておりますので、今後もぜひご活用いただければと思います。

(商品部：稲垣)

○**とろろ昆布フリース!**

いつでも買えるリストにあるかと思いきや残念・・・

(つくば市 A.N さん)

ご意見ありがとうございます。2月1回に「**根こんぶ入りとろろ**」という商品を企画予定です。

(商品部：小菅)

○冷凍ニラ葉が固いです。

もう少し若い葉が使えないものでしょうか?口の中に残ってしまいます。

(つくば市 S.K さん)

今年仕入れた分はすべて処理済のため、在庫商品に限っては同じものしかございません。※尚、今季は11月4回で終了予定です。ニラが固いについては、収穫する時期によりますが、若い葉が使えるかどうかは、来シーズンに向けて高橋徳治商店と検討して参ります。

(商品部：稲垣)

○**赤しそのふいかけ**が注文出来てありがたいです。

余分なものが入っていないので安心して食べています。またお願いします。

(龍ヶ崎市 Y.I さん)

○美味しかったです。

なすを切って揚げて冷凍したものがおいしかったです。もし出ればまた購入したいです。宜しくお願い致します。

(守谷市 M.I さん)

○**新岩瀬さんの豚肉**とてもおいしくいただいております。

岩瀬さんには勿論、生協職員の方々のご苦勞のたまものと感謝してまいります。あぶら身の苦手な私が食べられるようになってうれしいです。一度召し上がってみてください。味付けはシンプルなのが一番と思います。塩、こしょう、しょうゆ程度で。ほんのりと脂の甘みを感じます。とても美味しいです。

(守谷市 M.S さん)

○**鈴木さんの牛乳**

やっと冬がきました! 12月から牛乳の本数を少し増やしました。今までは冷たいままゴクゴク。今は、チャイ、シナモンティー、ココア、ホットチョコレート! 毎日牛乳を飲むのが楽しみです。

(取手市 S.D さん)

これからの時期ホットミルクで飲むとより甘味を感じられます。珈琲にも負けない濃い味わいなので、ぜひいろいろなお飲物にご利用ください。

(商品部：小宮山)

2019年1月の予定

●生協基幹運営/地域活動・催し●	●提携・協同・連帯企画●
<p>1月ゴンタの丘「常総っ子応援団」は毎週木曜日活動しています。試食会は1月31日に行います。</p> <p>1/7(月)~1月1回年明け供給スタート</p> <p>1/8(火) 私たちのくらしと憲法</p> <p>1/11(金) 脱原発とくらし見直し委員会</p> <p>1/18(金) 歴史を学ぼう-未来のために</p> <p>1/30(水) 定例理事会</p> <p>2/1(金) 常総生協 生産者の会 総会</p>	<p>1/8(火) 茨城県生協連新春交流会</p> <p>1/11(金)~12(土) 生協ネットワーク21 経営トップ会議</p> <p>1/16(水) 茨城有機農研 新春交流会</p> <p>1/25(金)~26(土) 生協ネットワーク21 専務交流会</p> <p>1/25(金) 出張みそ作り講座@母親クラブ</p> <p>1/26(土) 出張みそ作り講座@とみせ幼稚園</p>